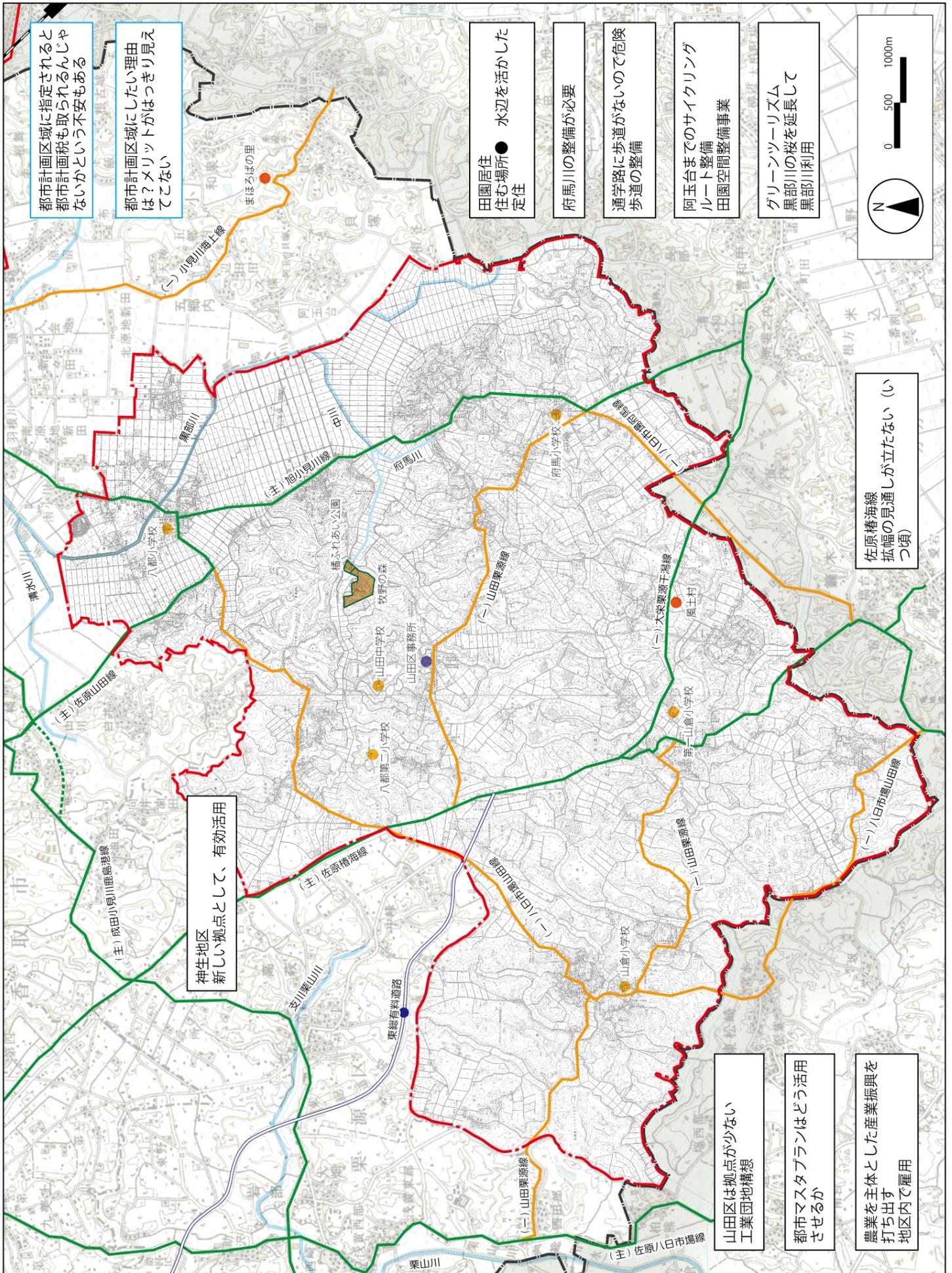


香取市都市計画マスタープラン 都市計画制度についての意見交換会（山田区） 意見概要	
日 時	平成 21 年 10 月 7 日（水） 18 時 30 分～21 時 00 分
場 所	山田公民館
出席者	香取市役所 菅井建設部長、黒田都市計画課長、福水副参事 木内班長、宇井主査、木村まちづくり課長、保科とし建設班長 （株）オオバ 益永計画部長、伴係長
参加人数	36 名
会議次第	1. 開 会 2. あいさつ 3. 意見交換会の進め方 4. 班別意見交換会 ①区の現況と課題及び将来について ②都市計画について 5. 全体会 ①班別意見交換の概要報告 ②意見交換 6. 閉会
配布資料	山田区の現況と課題について及び都市計画区域について

意見交換会の概要	<ul style="list-style-type: none"> 参加者を 2 班に分け、班ごとに、区の現況と課題及び都市計画区域についての説明を行い、意見交換を行った。 その後、全体で、班ごとの意見概要を確認した。
【主な意見】	
A 班	<p>[まちづくりについて]</p> <ul style="list-style-type: none"> 田園居住を活かした住む場所（定住）が必要、水辺を活かした環境の形成など 府馬川の整備が必要 通学路に歩道がないので危険（歩道の整備） 阿玉台までのサイクリングルートの整備（田園空間整備事業の活用） グリーンツーリズムを振興 黒部川を利用する。黒部川の桜を延長するなど 佐原椿海線の拡幅が必要。 神生地区の一段の土地を新しい拠点として、有効活用していく。 山田区は拠点が少ない、工業団地を構想してはどうか。

	<p>[都市計画マスタープランについて]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市マスタープランをどう活用していくかが課題である。 ・農業を主体とした産業振興を打ち出すことも考えられる。地区内で雇用を生み出すことが重要 <p>[都市計画区域について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域に指定されると都市計画税を取られるという不安もある ・都市計画区域にしたいのか。メリットがはっきり見えない。
B 班	<p>[まちづくりについて]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橘ふれあい公園周辺の河川整備、また、公園から県道旭小見川線の利便性を向上させる。 ・公園内の管理（河川の管理はどうなっているのか）を明確にして欲しい。公園整備と合わせ、河川の改善をして欲しい。 ・佐原椿海線は道路幅員と排水問題がある。 ・拠点（佐原市街地）から山田区を結ぶ道路の整備（橘公園～佐原） ・都市計画によるインフラ整備と福祉・教育部門との整合を図ることが必要である。 ・観光資源となるものへの案内板の設置が必要 ・ゴルフ場利用者と観光のタイアップ （地区内の寺や山倉大神などの活用） ・空店舗の利用者に対する非課税など <p>[都市計画区域について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準都市計画区域としていくことも考えられる。 ・都市計画にかわる市独自の条例策定を考えても良いのでは。 ・優良農地との関係は（→開発は認められない） ・都市計画区域になると建築確認が必要で、建築に費用がかかる。 ・まちをよくしていくためには、明確なルール（建築基準法等）は必要である。良い環境を守る（創る）ためにもルールが必要



都市計画区域に指定されると
都市計画税も取られるんじゃないかという不安もある

都市計画区域にしたい理由
は？メリットがはつきり見え
てこない

田園居住
住む場所 ● 水辺を活かした
定住

府馬川の整備が必要

通学路に歩道がないので危険
歩道の整備

阿玉台までのサイクリング
ルート整備
田園空間整備事業

グリーンツーリズム
黒部川の桜を延長して
黒部川利用

N

0 500 1000m

神生地区
新しい拠点として、有効活用

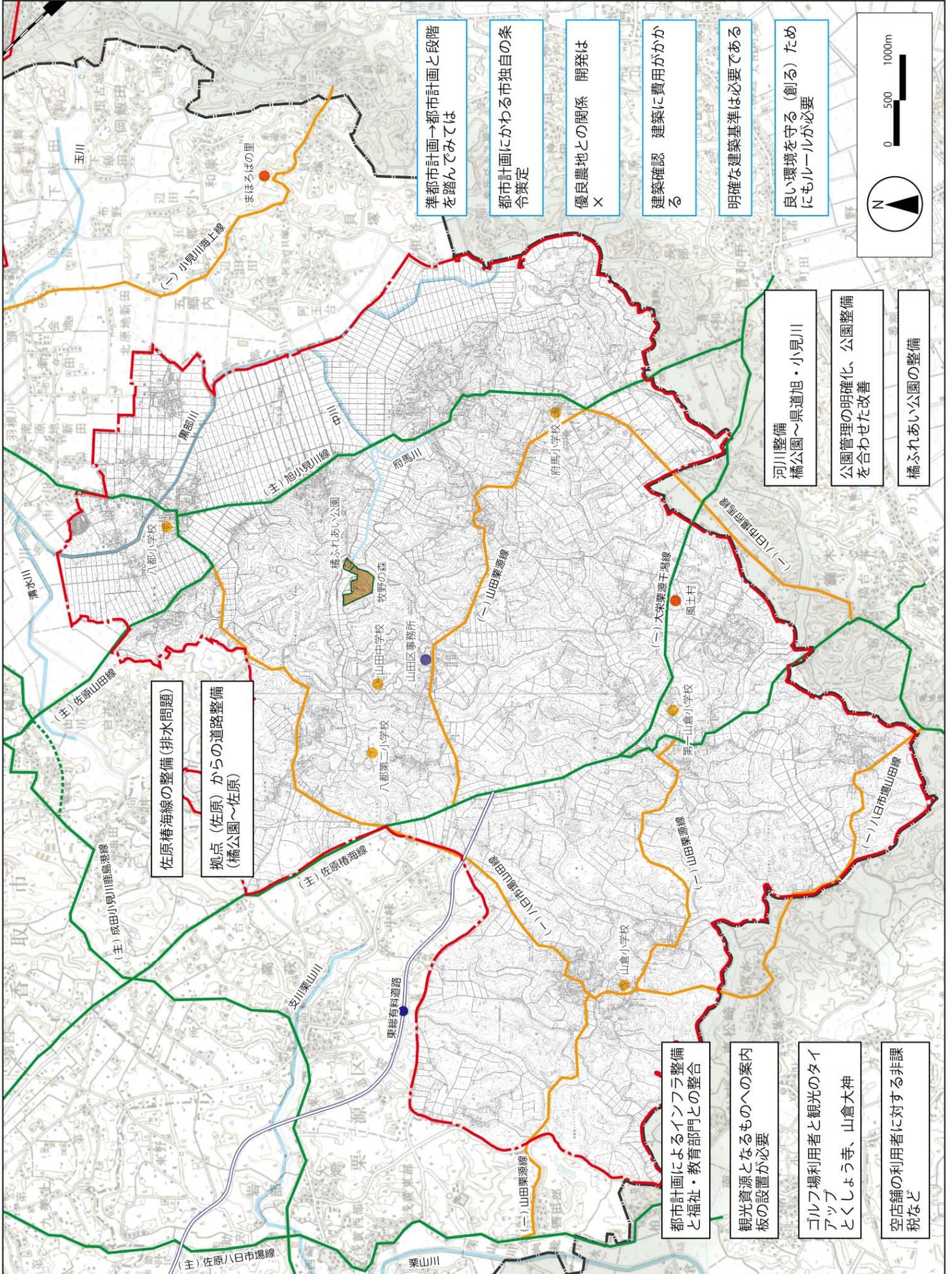
佐原榎海線
拡幅の見直し(い
つ頃)

山田区は拠点が少ない
工業団地構想

都市マスタープランはどう活用
させるか

農業を主体とした産業振興を
打ち出す
地区内で雇用

山田区 B班 意見概要



準都市計画→都市計画と段階を踏んでみては

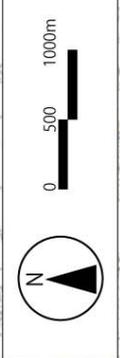
都市計画にかかわる市独自の条例策定

優良農地との関係 開発は ×

建築確認 建築に費用がかかる

明確な建築基準は必要である

良い環境を守る(創る)ためにもルールが必要



佐原橋海線の整備(排水問題)

拠点(佐原)からの道路整備(橋公園～佐原)

都市計画によるインフラ整備と福祉・教育部門との整合

観光資源となるものへの案内板の設置が必要

ゴルフ場利用者と観光のタイアップとくしゅう寺、山倉大神

空店舗の利用者に対する非課税など

河川整備
橋公園～県道旭・小見川

公園管理の明確化、公園整備を合わせた改善

橋ふれあい公園の整備

都市計画制度意見交換会（山田区）H21. 10. 7





